

北九州紫川開発株式会社

I 法人の概要（令和2年4月1日現在）

- 所在地 北九州市小倉北区室町一丁目2番11号
- 設立年月日 平成11年5月24日
- 代表者 代表取締役社長 下向 則好
- 資本金 100,000千円
- その他資本金に準ずるもの 6,125,000千円
- 北九州市の出資金 1,526,400千円（出資の割合 24.5%）
- 役員員数

	人 数			
	合 計	うち本市からの派遣	うち本市退職者	うちその他
役員	9人	0人	3人	6人
常勤	3人	0人	3人	0人
非常勤	6人	0人	0人	6人
職員	4人	0人	2人	2人

II 令和元年度事業実績

当期におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症などの影響が全国的な広がりを見せ、業界・規模に関わらず景気感が大幅に悪化した。国内外の移動や生産活動の停止で、特に輸出入関連が非常に影響を受け、さらに、訪日客の減少や各種イベントの自粛など経済活動が大きく制約された。

上半期は台風や豪雨、下半期は消費税増税などのマイナス要因があったものの、リバーウォーク北九州は各種イベントの実施等により、当期来場者数は、前年並みを保っていたが、新型コロナウイルス感染防止対策が本格化した3月に集客性の高い参加型イベントを中止したことなどの影響等により、来場者数は、655万人（前期比97.2%）と前年度を若干下回る結果となった。

(1) 事業の経過およびその成果

上記のとおり事業環境は厳しいものの、収入の賃料収入は固定契約であり、管理費収入も大きく変動することもないため、当期の売上高については、総収入は1,668百万円（前期比99.9%）となった。収益については、設備の老朽化に対応した修繕費の増加があった一方、法定耐用年数経過による減価償却費の減少により、営業利益は145百万円（前期比91.0%）となったが、当期は除却損等特別損失の発生がなく、当期純利益は95百万円（前期比196.2%）となった。

(2) 会社が対処すべき課題

新型コロナウイルス感染症については、終息時期が定かではなく、先行きは厳しく不透明な状態がしばらくは続くものと思われる。

リバーウォーク北九州は、政府の緊急事態宣言発出直後に商業区画の臨時休業を実施したことから、テナントから賃料減免の要請があった。リバーウォーク北九州の賑わい、集客に不可欠なテナ

ントからの賃料減免要請であり、可能な限りの協力は必要と考えている。

また、リバーウォーク北九州は開業から17年を経過し、設備の老朽化対策が引き続き必要な時期でもある。お客様にとって、当施設に魅力を感じ、安心・快適にご利用いただけるよう施設全体の適正な維持管理に努めていく。

一方で、新型コロナウイルス感染症の終息後を見据え、北九州の賑わいの拠点としての新たな魅力を創出し集客増を図るため、リニューアル投資には積極的に取り組むほか、北九州市やリバーウォーク北九州管理組合法人とも協力しながら、施設の魅力アップに取り組んでいく。

Ⅲ 令和元年度決算

貸借対照表

(令和2年3月31日現在)

損益計算書

〔自 平成31年4月1日
至 令和2年3月31日〕

(単位：千円)

(単位：千円)

資産の部		負債の部		科目		金額	
科目	金額	科目	金額				
【流動資産】	【 1,286,078】	【流動負債】	【 456,739】	売上高			
現金・預金	1,185,768	一年以内返済予定の長期借入金	90,000	貸貸料収入	898,326		
営業未収入金	73,505	未払金	223,347	管理費収入	770,035	1,668,362	
貯蔵品	14	未払費用	80	売上原価		1,466,239	
前払費用	22,102	未払法人税等	54,444	売上総利益		202,122	
未収金	4,687	未払消費税等	5,714	販売費及び一般管理費		56,391	
【固定資産】	【 8,033,908】	預り金	423	営業利益		145,730	
(有形固定資産)	(8,021,328)	前受収益	82,729	営業外収益			
建物	9,018,439	【固定負債】	【 1,741,096】	受取利息	206		
構築物	147,500	長期借入金	675,000	雑収入	104	311	
車両運搬具	6,504	長期未払金	14,096	経常利益		146,041	
工具器具備品	254,879	預り敷金	1,052,000	税引前当期純利益		146,041	
土地	4,743,915	負債合計	2,197,835	法人税、住民税及び事業税	62,482		
減価償却累計額	▲ 6,149,911	純資産の部		法人税等調整額	▲11,698	50,783	
(無形固定資産)	(416)	【株主資本】	【 7,122,152】	当期純利益		95,257	
電話加入権	416	(資本金)	(100,000)				
(投資その他の資産)	(12,164)	(資本剰余金)	(6,125,000)				
長期前払費用	3,800	資本準備金	6,125,000				
繰延税金資産	8,363	(利益剰余金)	(897,152)				
		利益準備金	1,245				
		(その他利益剰余金)	(895,907)				
		繰越利益剰余金	895,907				
		純資産合計	7,122,152				
資産合計	9,319,987	負債及び純資産合計	9,319,987				

(注) 記載金額は、表示単位未満の端数を切捨てて表示している。

IV 令和2年度予算

損 益 予 算
 (自 令和2年4月1日
 至 令和3年3月31日)

(単位：千円)

科 目	金 額	
売上高		
賃貸料収入	898,326	
管理費収入	769,935	1,668,261
売上原価		1,527,541
売上総利益		140,720
販売費及び一般管理費		55,786
営業利益		84,934
営業外収益		
受取利息	50	50
営業外費用		
支払利息	0	0
経常利益		84,984
税引前当期純利益		84,984
法人税、住民税及び事業税	26,369	
法人税等調整額	5,809	32,178
当期純利益		52,806

V 役員名簿

令和2年7月1日現在

役 職 名	氏 名	備 考
代表取締役会長	古 賀 靖 教	(株)エフ・ジエィエンターテイメントワークス 代表取締役社長
代表取締役社長	下 向 則 好	
専務取締役	石 松 毅 彦	
取 締 役	小 原 千 尚	福岡地所(株) 執行役員
取 締 役	矢 野 輝 治	ラオックス(株) 取締役グループ 営業推進本部本部長
取 締 役	土 井 修	(株)西日本シティ銀行 北九州総本部 副本部長
監査役(常勤)	石 松 秀 喜	
監 査 役	下 田 圭 一	(株)エフ・ジエィエンターテイメントワークス 副社長
監 査 役	鈴 木 正 敏	(株)日本政策投資銀行 九州支店 次長